グアム補習授業校 2023 (令和 5) 年度 No. O 7 11 月 1 日 (水)

音読発表会から読書へ

音読発表会が終わりました。基本的に、補習授業校は週1日の授業です。そんな中でも子どもたちは、それぞれの学年に合わせた内容をしっかり発表できていました。 ご家庭での指導の効果が大きかったものと思います。

各学年の発表作品を中心に簡単な紹介をします。

1年生の「大きなかぶ」は、ロシア民話からで、何十年も前から採用されている話です。小さな力でも協働・協力することで成果が出るという内容です。研究者によってたくさんの解釈が出ています。奥深い話です。

2年生の「ミリーのすてきなぼうし」は、「おおきなかぶ」とは 対照的に、近年掲載されたお話です。個性を大切にしよう、個々の考えを伸ばそう、 自由な発想を生み出そうという流れに沿った内容です。「世界に一つだけの花」と重な りそうな内容です。

3年生の「鳥になったきょうりゅうの話」は、本格的な説明文や論説文への入口の 題材です。小学3年が日本語学習から国語学習への大きな転換点です。

4年生の「白いぼうし」は、あまんきみこの作品です。ほんわかとした温かみのある作品です。彼女の作品は、複数教科書に採用されています。

5年生の「おーいでてこーい」は、星新一の作品です。最近脚光を浴びている SDG's を先取りした作品で興味深いです。星新一の作品は、時々教科書に採用されますが、少し毛色の違った内容が特徴です。

6年生の「天地の文」は文明開化期の福沢諭吉の作です。「学問ノススメ」の有名な 一文もお子さんに紹介してあげてください。

中学1年の「竹取物語」は本格的な古文への入門編です。これを底本として、かぐ や姫の話ができています。また、「富士山」の命名もなるほどと思うところですね。古 文の冒頭部分や百人一首の暗唱は、多くの中学校の冬休みの課題になっています。



中学2年の「走れメロス」は日本文学の巨匠のひとり太宰治の代表作です。心の動きの描写をぜひ読み取ってほしいです。これを機に、夏目漱石、芥川龍之介、森鴎外を生徒が手に取ってくれるといいですね。

中学3年の「初恋」は島崎藤村の詩集「若菜集」に掲載されている詩です。リズミカルで初々しさが読み取れます。小説家としても「夜明け前」や「破戒」を書いています。

こんなことを話していただけると、子どもたちの国語への興味も深まり、幅が広くなるのではないでしょうか。日本では、「朝の 10 分読書」を実践している中学校があります。今までの読書とは違ったシンプルさに効果があるようです。「みんなで」「毎

日」「好きな本」を「読むだけ」です。堅苦しさや規制をせず自由に読む時間となっています。

まずは、子どもたちが読書を楽しみ、喜んで本に触れる機会を作ることが大切です。そこから、読み取った文を想像力や感性で頭に描くことや、疑問や考えをめぐらすことへつながればという目標があります。心の平静を作り出すだけでも十分なのかもしれません。幸い、学校の図書室は、かなり充実しています。ぜひ、家庭でも活用するように進めてください。

「毎日」「10分」「好きな本」を「読むだけ」でも十分です。







★☆☆☆★☆☆★☆ お知らせ ☆★☆☆☆★☆☆★☆

【日本人会秋祭り・おみこし担ぎ練習】(再掲)

11月18日(土)は、子どもたちも楽しみにしている「日本人会秋祭り」です。 秋祭り当日は、午前中(8:45-12:15)に小学部1~4年生の授業となります。プ リ・小5~中3の授業はありませんので、ご確認ください。

また、当日行われる「おみこし担ぎ」に参加するお子さんは、事前に練習があります。おみこし担ぎの練習は、11月1日(土)12:15頃~13:15の予定です。
☆午前部のお子さんは、午前の授業後そのまま参加します。

☆午後部のお子さんは、早めに昼食を済ませ、12:15に登校してください。

【11/11 日本語検定】

11月11日(土)に日本語検定を行います(すでに申し込みは締め切りました)。 受検者は、昼食を済ませ(午前部のお子さんは、学校で昼食をとることも可能です)、 13:40に登校してください。(おみこし練習参加のお子さんは、12:15登校でみ こし練習に引き続きとなります。)

午後部のお子さんは、検定後、通常通り各学年の授業に参加します。

【今後の予定】

11月 5日(日) 第2回英語検定(二次)

11月11日(土) おみこし担ぎ練習(昼)

第2回日本語検定(13:40集合、15:00終了予定)

11月18日(土) 日本人会秋祭り(午前中に小学部1~4年授業 午後授業なし)

11月23日(木) サンクスギビング(平日クラスなし)

11月24日(金) 休業日(平日クラスなし)

12月23日(土) 2学期終業式

「補習校だより」は、学校のホームページでもご覧になれます。

http://japaneseschoolguam.com/ ホーム > お便り > 補習校だより